

# 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	新所沢地区複合施設整備事業	所管	教育委員会教育総務部 生涯学習センター
			TEL 2924-2954

事業の目的 (何の為に 行うか)	生涯学習や図書館利用など様々な市民学習活動等が広がる中で、市民活動の一層の利用促進を図るため、公民館・新所沢出張所・児童館の再整備と新たな図書館分館の4施設の複合施設を平成22年度中の完成をめざして整備する。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象として いるか)	—	対象とした数	—
		実際に 利用した数	—

活動の内容 (何を したか)	<p>平成22年度中の完成をめざして、複合施設1階には公民館、出張所、児童館を配置し、2階は公民館の学習室等を配置、3階には図書館分館を配置し、延床面積約5,000㎡の施設を整備する計画である。また、土地の一体利用と効率的な利用を図るため、現公民館地区体育館に接する市道は廃道とし、新たに地区体育館と複合施設を結ぶ連絡通路を設けるとともに、同体育館の西側に利用者用駐輪場を整備する。敷地面積は、公民館用地・市道用地・保育園跡地・交番跡地・郵便局跡地を含めて全体で約6,300㎡である。</p> <p>なお、整備にあたっては、市ユニバーサルデザイン基本計画を十分に配慮する。 20年度は、施設建設に向けて基本設計・実施設計を行う。</p>							
	活動実績	項目名	—	—	項目名	—	—	項目名
		単位			単位			単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	0	0	3,288	9.7

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	—	—	—	—	error
			単位	単位	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了	⇒	事業完了	終了	休止
	予算	現状どおり	* 増額	減額	終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 * 有り⇒下記評価へ 無し⇒終了					
	総合評価	* 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕 終了				
	予算	現状どおり	* 増額	減額	終了	

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	120600	TEL	2924-2954
事業コード	120611		新所沢地区複合施設整備事業			
開始年度 平成 14 年度			年度	—	終了年度 平成 23 年度	

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令					
	分野別計画・指針	第3次所沢市生涯学習推進計画			教育基本法、社会教育法、図書館法、児童福祉法、地方自治法					
	関連・類似事業	元町北地区第一種市街地再開発事業による公共施設整備								
	総合計画の体系	政策	第4章 いまいきと学び 人・文化をはぐくむまち	施策	4節 社会教育	中柱	2 社会教育機関の充実	小柱	(3) 公民館の整備・充実	
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 29 位			・実施計画における位置づけ…			H19	<input type="radio"/> O	H20

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)	地域コミュニティ活動及び市民学習活動等の拠点整備を図るため、公民館・図書館分館・出張所・児童館の4施設で構成する複合施設を整備すること。										
	対象(誰を、何を対象としているのか)	利用数の考え方										
	対象数	単位	平成 18 年度	—	平成 19 年度	—	利用数	単位	平成 18 年度	—	平成 19 年度	—
	事業の具体的な内容及び実施方法											
	平成22年度中の完成をめざして、複合施設1階には公民館、出張所、児童館を配置し、2階は公民館の学習室等を配置、3階には図書館分館を配置し、延床面積約5,000㎡の施設を整備する計画である。また、土地の一体利用と効率的な利用を図るため、現公民館地区体育館に接する市道は廃道とし、新たに地区体育館と複合施設を結ぶ連絡通路を設けるとともに、同体育館の西側に利用者用駐輪場を整備する。敷地面積は、公民館用地・市道用地・保育園跡地・交番跡地・郵便局跡地を含めて全体で約6,300㎡である。なお、整備にあたっては、市ユニバーサルデザイン基本計画を十分に配慮する。20年度は、施設建設に向けて基本設計・実施設計を行う。											

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	≪ 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) )	
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了	
	平成19年度中に改善した点		

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		0	0	34,591
	決算(見込み含む)		0	0	
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 ) ( 人 )	( 人 ) ( 人 )		
	正規職員人件費	人	0	0.35 人	3,288
	公債費				
	事業費合計		0	3,288	
	財源内訳	一般財源	0	3,288	34,591
		国・県支出金			
		受益者負担金			

市民一人当たり(単位:円)	0.0	9.7
利用数一単位あたり(単位:円)	#VALUE!	#VALUE!

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	—	—	—	—	—	—
	成果分析	—	—	—	—	—	—
	目標値	—	—	—	—	—	—
	実績	—	—	—	—	—	—

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 生涯学習センター外4課所 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	完成後の運営(休日・休館日・開館時間・運営体制等)について、調整することが必要。		
	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 終了
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了	
	事前評価	部内優先順位… 7 位	非常に高い 高い やや低い 低い
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標 <input checked="" type="checkbox"/>	市長マニフェスト <input type="checkbox"/>
	評価理由	二次評価の時点で、建築物の配置計画が変更になる見込みが説明されたため、これを前提に評価したものである。施設の設計・建築がこれから本格化する事業であり、所管課の評価どおり「拡充」「増額」とした。ただし、当初の予定に対して、工期の延長による工費の増額や、利用開始時期の遅れがないようにすべきと考える。	

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
	施策の方向			